

事業所ニュース

お問い合わせは所属の支部まで



東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972
発行人・編集人 吉川 豊
年間購読料1800円(定価50円)
購読料は組合費のなかに含まれています



5.28アスベスト事前調査の仕方や 届け出の方法を学習しよう



今年の10月着工分から調査報告は、アスベスト事前調査資格の有資格者からの届け出が義務づけられました。多くの事業所でこの資格取得がすすんでいます。でも「事前調査は具体的に何をすればいいの?」や「報告はどのようにすればいいの?」といった話が増えてきました。東京土建では、これまで調査者を取得した方を中心に、これから対応する事業所も含め学習会を行います。



一般建築物石綿含有建材調査者 5.28 学習交流集会

事前調査は…工事の規模にかかわらず
すべての工事が対象です!
一定規模以上(解体80㎡・改修100万
円以上)の工事は事前調査結果の報告
が義務です!



調査、申請の手順、
費用を知りたい

調査者の
資格は取ったけれど…
何をどうすれば?

日時 5月28日(日) 10:00~12:30 Web配信

会場 東京土建各支部またはけんせつプラザ東京(本部会館)

内容 現場で事前調査を行っている渡辺本部副委員長(改修)・

川口本部労働対策部長(解体)より講演「関係法令、書面・現地調査、報告書作成等」

参加費 無料 **申し込み** 支部へお問合せ下さい

アスベスト事前調査は、工事の規模にかかわらずすべての工事が対象となっています。一定規模以上(解体80㎡・改修100万円以上)の工事は事前調査結果の報告が義務付けられています。

今年10月1日着工の工事から、事前調査は「建築物石綿含有建材調査者」が行う必要があります。

東京土建は、一般建築物石綿含有調査者講習を行い、21年11月から23年2月までに556人の仲間が受講しています。

働き方改革対応最終年度! セミナーへ参加を!

2024年4月から建設業においても「働き方改革」による時間外労働の上限規制が始まります。法令をよく理解し、自社では何をすべきなのか、今の働き方とは何を变えていかなければいけないのか、一緒に学習しましょう。

日時 6月29日(木)・7月26日(水)・8月25日(金)
いずれも19時~20時半

会場 東京土建本部 WEB参加併用

講師 松浦 特定社会保険労務士

36協定書・労働契約書・労働条件通知書の作り方、法定3帳簿プラス有給休暇管理簿、就業規則の作り方

安全・安心でき、活気のある職場づくり 東京土建に相談・諸制度を活用しよう

年には1回の
健康診断を
受診しよう

東京土建国保加入の皆様

土建国保の健診がおトクです!

建設従事者の健診が無料

年度内に1回、特定健診や事業所健診よりも充実した健診(労働安全衛生法に対応)が無料で受けられます。また、19歳以上の家族加入者も無料で受けられます。

アスベスト・じん肺チェック!

建設業に多いアスベスト・じん肺対策として、専門医があなたの肺レントゲンを再度チェック(再読影)。労災申請もサポートします。※40歳以上の方が対象です



受診方法

① 支部集団健診を受診する

支部が主催する集団健診です。日曜健診等もあります。受診ご希望の場合は支部事務所までお問い合わせください。

② 契約機関で受診する

1. 「東京土建健診を受けられる健診機関」から、ご希望の健診機関を選びます。

※東京土建国保のホームページで最新の健診機関情報を確認できます。また「土建国保ガイド」をご覧ください。支部事務所までお問い合わせください。



2. 電話で健診の予約をします。

※予約するときは「東京土建国保加入者」である事をお伝えください。



3. 当日保険証と受診券を必ず健診機関へご提示ください。

③ 契約機関以外で健診を受診する場合

特定健診の必須項目を受診していれば、申請により年度内に1回の健康診査(契約外)補助金申請(5000~7000円までの実費)か、事業所検診結果提供料の申請(一人につき3000円、事業所を通じての申請になります)ができます。詳細は東京土建国保HP、「土建国保ガイド」、支部事務所まで。

4月1日~翌年3月末日に節目の年齢に到達される方

5年に1度の節目健診(人間ドック)コースが受けられます。

「東京土建節目健診を受けられる健診機関」から、ご希望の健診機関を選びます。

東京土建国保以外に加入の皆様は

加入している保険者(協会けんぽ、又は住んでいる自治体など)にお問い合わせください。もしくは所属している支部事務所までお問い合わせください。

事業者は、労働安全衛生法第66条に基づき、労働者に対して、医師による健康診断を実施しなければなりません。また、労働者は、事業者が行う健康診断を受けなければなりません。

今年も暑い 季節が早く来る

熱中症 対策

例年、全国の職場で発生した熱中症の死者数は建設業がトップで「休ませて様子を見ていたら急変した」「倒れているところを発見された」など、救急搬送が遅れたケースもみられています。予防と対応のポイントを確認して安全な現場環境、安心できる生活にしましょう。



□ 1時間ごとにコップ1杯の水分補給

汗で流れた水分・塩分を補うためにスポーツドリンクも活用を。尿の回数が少ない・色がふだんより濃いときにも要注意。

□ 熱中症予防の衣装やグッズの活用を

空調服やネッククーラーなど活用しましょう。

□ 持病がある人は特に要注意

持病がある人や飲んでる薬によっては熱中症になりやすい場合もあります。年に一度は健康診断を受診して、普段から体調に気を付けましょう。

朝食の未摂取、睡眠不足、前日の深酒もリスクを高めます。体調が悪いときは無理せず休養を。